

『菅家後集』所載「秋夜 九月十五日」作品考

485 秋夜 九月十五日

本文

平仄

黃萎顏色白霜頭	○	○	○	○	○	○	○	○	○
況復千餘里外投	●	○	○	○	○	○	○	○	○
昔被榮花簪組縛	●	○	○	○	○	○	○	○	○
今爲貶謫草萊囚	○	○	○	○	○	○	○	○	○
月光似鏡無明罪	○	○	○	○	○	○	○	○	○
風氣如刀不破愁	○	○	○	○	○	○	○	○	○
隨見隨聞皆慘慄	○	○	○	○	○	○	○	○	○
此秋獨作我身秋	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※脚韻は下平声尤韻。韻字は「頭・投・囚・愁・秋」である。

訓読

・黄萎の顔色 白霜の頭